



名古屋大学 岐阜大学



国立大学法人  
鹿児島大学  
KAGOSHIMA UNIVERSITY



SuMPO



YAMAHA



知名町



名古屋大学 COI-NEXT  
マイモビリティ共創拠点

2024年11月28日

報道機関 各位

配布先: 文部科学記者会、科学記者会、名古屋教育記者会、岐阜県政記者クラブ

## 「エコプロ2024(SDGs Week EXPO2024)」に出展・登壇 島の自然環境や文化と調和する自動運転車両を展示!!

名古屋大学と岐阜大学、鹿児島大学、一般社団法人サステナブル経営推進機構、ヤマハ発動機株式会社、知名町は、名古屋大学 COI-NEXT 地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点(以下、本拠点)※として、「エコプロ2024(SDGs Week EXPO2024)」に出展します。ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

今回の出展では、本拠点のビジョンや各研究開発課題を紹介するとともに、脱炭素型の地域モビリティシステムの実装に向けて、沖永良部高校の生徒とともにデザインした特別な自動運転車両を展示します。12月4日・5日には、沖永良部高校の生徒がブース説明員として参加し、車両制作にこめた思いなどをお話しします。

また、会場内特設ステージ「エコプロステージ」にて、12月5日開催のトークセッション「“まち”と“ひと”をつなぐマイモビリティの実践」に、本拠点のプロジェクトリーダー森川 高行(名古屋大学 特任教授)らが登壇します。全国各地で進んでいる、バスやタクシーなどの暮らしに身近な公共交通機関を行政・企業や研究機関が共に運営する取り組みについて、これに関わる研究者や自治体担当者が、自身に関わる事例を紹介し、これからの地域モビリティについて議論します。

### 記

1. 会 期：2024年12月4日(水)～12月6日(金)
2. 会 場：東京ビッグサイト[東ホール]
3. 小間番号：5-054 [SX (サステナビリティ・トランスフォーメーション) ゾーン]

※ 地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点は、名古屋大学を代表機関とし、2022年に「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) 地域共創分野」(国立研究開発法人科学技術振興機構)の採択を受け、産学官体制の拠点として設立されました。

本拠点は、『みんなの「行きたい」「会いたい」「参加したい」をかなえる超移動社会』の実現を目指し、研究開発に取り組んでいます。

web URL：<https://mymobi.mirai.nagoya-u.ac.jp/>

### 問い合わせ先

地域を次世代につなぐマイモビリティ共創拠点  
(名古屋大学 未来社会創造機構 プロジェクト統括室)  
Email: info-mymobi@mirai.nagoya-u.ac.jp (右QRコード)



## ■展示内容 | 電動車導入に伴うカーボンニュートラルへの取組

出展者情報：<https://messe.nikkei.co.jp/exhibitor/info/EP/ja/22380/>

本抛展の拠点ビジョンと5つの研究開発課題のパネル展示紹介。2024年1月より実証フィールドに加わった鹿児島県・沖永良部島（おきのえらぶじま）における、カーボンニュートラルと連携したモビリティ課題の解決に向けた取り組みを紹介します。

ヤマハ発動機製のグリーンスローモビリティをベースに、島唯一の高等教育機関である、鹿児島県立沖永良部高等学校の生徒と共同でデザインを施した自動運転車両を展示します。



ブースイメージ



展示車両

## ■トークセッション | “まち”と“ひと”をつなぐマイモビリティの実践

日時：12月5日（木）（2日目） 13:50～14:30

※ステージ聴講には事前のお申込みが必要です。

場所：会場内「エコプロステージ」

スピーカー：

森川 高行（名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授）

三重野 真代氏（東京大学 公共政策大学院 准教授）

津田 哲宏氏（春日井市 都市政策課 主査）

米元 雄紀氏（千葉市 交通政策課 推進班）

プログラム詳細：<https://messe.nikkei.co.jp/ep/cat880/stage-mymobility.html>